

奈良県教育委員会

週報

第2320号

令和元年6月27日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
奈良県立美術館 企画展「富本憲吉入門－彼はなぜ日本近代陶芸の巨匠なのか」の鑑賞について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	企画管理室	1
第50回奈良県大芸術祭「学校音楽祭」の開催について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学校教育課	4
令和元年度学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）の交付について	各公立中・高等学校長 各特別支援学校長	学校教育課	6
第65回青少年読書感想文奈良県コンクールの実施について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学校教育課	9
第41回奈良県「未来の科学の夢」絵画展の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	14
令和元年度奈良県中学校スピーチ・レシテーションコンテストの開催について	各市町村教委教育長 各中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	16
第76回奈良県児童・生徒発明くふう展の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	19
第46回奈良県ジュニア美術展覧会の開催について	各市町村教委教育長 各中・高等学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	人権・地域教育課	23
令和元年度学校安全教室の開催について	各市町村教委教育長 各学校（園）長	保健体育課	27
令和元年度中・高等学校等保健体育指導者研修会の開催について	各市町村教委教育長 各中・高等学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	保健体育課	32

令和元年度奈良県幼児教育研究会教 各市町村教委教育長 教育研究所 35
育講演会の開催について 各学校（園）長

（次の週報は、令和元年7月11日（木）発行の予定です。）

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

奈良県立美術館 企画展「富本憲吉入門－彼はなぜ日本
近代陶芸の巨匠なのか」の鑑賞について（通知）

このことについて、令和元年6月29日（土）から奈良県立美術館で下記のとおり企画展が開催されますので、児童及び生徒の鑑賞について特段の御配慮をお願いします。

記

1 展覧会名

ふるさと知事ネットワーク美術館交流（奈良県・石川県）

企画展「富本憲吉入門－彼はなぜ日本近代陶芸の巨匠なのか」

2 開催趣旨

奈良県が生んだ日本近代陶芸の巨匠・富本憲吉（1886－1963）。郷土を代表する芸術家として、奈良県立美術館では開館以来継続してその創作活動を取り上げてきた。没して半世紀以上過ぎてなお、その作品は高く評価されている。では富本はなぜ「日本近代陶芸の巨匠」と呼ばれるのか。そして富本の美の感性はいかにして育まれたのか。それを理解するための、富本芸術の入門編として本展を開催する。

富本は楽焼制作に始まり、土焼・白磁・染付と多様な創作活動を展開し、色絵磁器へと作域を広げていった。その陶業は、独自の模様の探求、造形を通した美の表現、量産の試みといった課題に取り組んだ道のりでもあった。

このたびの展覧会では、初公開となる新収蔵品を展示するとともに、ふるさと知事ネットワークによる美術館交流の一環として石川県立美術館からも出品いただいている。本展を通して、富本の生涯と彼が生きた時代、その作品の特徴や独自性を知るとともに、奈良の歴史

・文化を知る機会を提供できれば幸いである。

3 開催場所

奈良県立美術館

〒630-8213 奈良市登大路町10-6

TEL 0742-23-3968

4 会期等

会 期 令和元年6月29日(土)～令和元年9月1日(日)

休 館 日 月曜日。ただし、7月15日(月・祝)及び8月12日(月・休)は開館し、
7月16日(火)及び8月13日(火)は休館する。

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

5 観覧料

一 般 400円(300円)

大・高生 250円(200円)

中・小生 150円(100円) ※ () 内は団体料金(20人以上)

※次の方は無料

(1) 教職員に引率された奈良県内の小・中・高校及びこれに準ずる学校の児童・生徒

(2) 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と介助の方
1人

(3) 65歳以上の方

(4) 外国人観光客(長期滞在者・留学生を含む)と付添の観光ボランティアガイドの方

(5) 毎週土曜日は奈良県内・県外を問わず、小・中・高校及びこれに準ずる学校の児童・
生徒

6 関連事業(※ ミュージウムコンサート以外は観覧券が必要)

(1) 講演会「富本憲吉の遺品写真からみる、制作と暮らし」

講師 実践女子大学・学習院大学非常勤講師 森谷 美保 氏

日時 7月21日(日)午後2時～(約90分) 定員80人・先着順

会場 1階レクチャールーム

(2) 美術講座「富本憲吉の模様と形」

講師 当館主任学芸員 飯島 礼子

日時 8月18日(日)午後2時～(約90分) 定員80人・先着順

会場 1階レクチャールーム

(3) ギャラリートーク

担当 当館学芸員

日時 7月6日(土)、7月20日(土)、8月3日(土)、8月17日(土)、
8月31日(土) いずれも午後2時～

会場 展示室

(4) ミュージアムコンサート

(5) 会期中、ボランティアによる展示解説を実施(不定期)

7 安堵町による連携展示(※観覧無料)

「憲吉が訪ねたぬくもりのある焼物」

憲吉が訪ねた窯元の現在の作品を紹介することにより受け継がれていく「匠の技と心」を
伝え、同時に今に息づく和(和装)の文化・憲吉柄を一挙に紹介する。

会場 当館1階ギャラリー

問合せ先 安堵町総務部総合政策課

TEL 0743-57-1511(代表)

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

第 50 回奈良県大芸術祭「学校音楽祭」の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、参加申込みについてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

奈良県大芸術祭の一環として「学校音楽祭」を実施し、各学校からの参加を奨励して、本県における音楽教育の振興と音楽文化の向上発展に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、全日本音楽教育研究会奈良県支部、奈良県小学校教科等研究会音楽部会、奈良県中学校教科等研究会音楽部会、奈良県高等学校教科等研究会音楽部会

3 部 門

声楽部門、器楽部門（合唱奏を含む。）

4 期日及び会場

期日 令和元年 10 月 20 日（日）

会場 奈良県橿原文化会館 大ホール

橿原市北八木町 3-65-5

5 参加について

（1）参加資格

県内小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒並びに大学等の学生

（2）演奏曲目及び時間

ア 曲目の選択及び演奏形態は自由。ただし、学習活動の一環としての演奏で、児童生徒

及び学生の発達段階等に適合しているものとする。

イ 演奏時間は、1ステージにつき、出入り時間を含めて声楽部門は10分以内、器楽部門は15分以内とする。

(3) 出演予定校数

声楽部門(10校)、器楽部門(10校)

(4) 参加申込み

下記の様式により、令和元年7月19日(金)までに下記宛てFAXで申し込むこと。

奈良県立桜井高等学校 教諭 村田 幸枝

FAX 0744-42-3694

(様式)

学校名	
学校住所 TEL・FAX番号 メールアドレス	
指導代表者名	
部門(演奏形態)	
備考	〇〇学校と合同

※ 合同で参加する場合も各学校ごとに申し込むこと。その際には備考欄に「〇〇学校と合同」と明記すること。

(5) 参加校には後日「参加申込書」、「舞台配置図」等を送付する。

(6) 経費について

ア 参加費用は徴収しない。

イ 旅費及び楽器運搬費は参加者負担とする。

各公立中・高等学校長 }
各特別支援学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度学校学生生徒旅客運賃割引証 (学割証)の交付について(通知)

令和元年度学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)を、下記のとおり交付します。

記

1 交付期間

令和元年7月1日(月)～令和元年8月30日(金)

2 交付場所

学校教育課 総務係(直接受領)

3 交付枚数

交付申請枚数どおり

4 留意事項

交付の際、「受領書」(別紙様式参照)が必要ですので、あらかじめ御用意ください。

※ 上記交付期間中における来庁・受領が困難な場合、又は遠方距離の学校等で直接受領が困難な場合は、下記担当者までその旨連絡願います。

5 その他

平成表記の学割証については、返還等はせずに平成箇所を二重線で西暦表示に訂正して下さい。(例：~~平成~~ 2019)

なお、修正印の有無については問いません。

6 問合せ先

〒630-8502 奈良市登大路町30

奈良県教育委員会事務局学校教育課 総務係 安川

TEL 0742-22-1101 (内線5256)

0742-27-9849 (直通)

FAX 0742-23-4312

(別紙)

受 領 書

令和元年 月 日

奈良県教育委員会事務局
学 校 教 育 課 長 殿

学 校 名
代 表 者 氏 名 印

学校学生生徒旅客運賃割引証を下記のとおり受け取りました。

記

枚

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

第65回青少年読書感想文奈良県コンクール の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、応募についてよろしく申し上げます。

記

1 趣 旨

青少年が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図り、その読書の感動を文章に表現させることを通して、豊かな人間性や考える力を育むとともに、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県学校図書館協議会

3 応募資格及び区分

応募者は、満20歳までの県内の小・中・高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒とし、それぞれ次のように区分する。

- (1) 小学校及び特別支援学校小学部低学年の部（1、2年）
- (2) 小学校及び特別支援学校小学部中学年の部（3、4年）
- (3) 小学校及び特別支援学校小学部高学年の部（5、6年）
- (4) 中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の部
- (5) 高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部

4 応募対象の図書

- (1) 課題読書

主催者の指定した図書【課題図書】

別記のとおり。同一部内における学年指定はない。

(2) 自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問わない。

ただし、教科書・副読本・読書会用テキスト類又はこれに準ずるもの・雑誌（別冊付録を含める。）・パンフレット類・日本語以外で書かれた図書及び主催者の指定した図書は対象としない。

5 用紙及び字数

(1) 400字詰原稿用紙を使用すること。

(2) 字数は以下の範囲を厳守すること。

- ・小学校及び特別支援学校小学部低学年の部は、800字以内
- ・小学校及び特別支援学校小学部中学年・高学年の部は、1,200字以内
- ・中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の部は、2,000字以内
- ・高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部は、1,801字以上2,000字以内

(3) 句読点はそれぞれ一字に数える。改行のための空白箇所は、字数として数える。

(4) 題名、学校名及び氏名は、字数として数えない。

6 応募作品

(1) 応募は日本語で書かれた作品に限る。

(2) 応募は自由読書、課題読書それぞれに一人1編ずつ応募できる。

(3) 応募は、個人のオリジナルで未発表の作品に限る。他の類似コンクールとの二重応募は認めない。

(4) 応募作品は、理由を問わず返却しない。

(5) 応募作品の著作権、著作権は主催者に帰属する。

7 作品の提出方法等

(1) 児童生徒は学校を通じて提出すること。

(2) 作品は、自筆のものを提出すること（コピー・ワープロは不可。自筆不可能の場合は理由を添えて提出すること。）。

(3) 応募票（別紙様式）をA5サイズに増し刷りの上、必要事項を記入し、作品の上部、右肩にホチキスで留めること。

(4) 小・中学校については、「応募作品集計表」及び「奈良県コンクール応募者一覧表」をダウンロードの上、必要事項を記入し、下記アドレス宛て電子メールにて送信すること。

・ダウンロード <http://sla.gr.jp/~nara>

・送信アドレス info.narasla@gmail.com

- (5) 学校からの応募点数は、小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小学部・中学部の部は各学校の学級数、高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部は各学校の学級数の1/6以内とすること。

8 応募締切及び作品の提出先

(1) 応募締切 令和元年9月30日(月)

(2) 提出先

ア 小学校及び特別支援学校小学部の部

〒635-0072 大和高田市有井1

大和高田市立磐園小学校 教諭 高島 香織

イ 中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の部

〒630-0131 生駒市上町3000

生駒市立上中学校 教諭 寺田 澄子

ウ 高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部

〒630-8044 奈良市六条西3-24-1

県立西の京高等学校 教諭 蔦田 智恵子

9 審査

審査員 奈良県教育委員会、奈良県学校図書館協議会、奈良県国語教育研究会、
奈良県立図書情報館、毎日新聞社奈良支局

10 入賞発表及び表彰

入賞者については、令和元年12月に各学校長を通じて通知する。また、毎日新聞を通じて発表する。

表彰式は、令和2年2月15日(土)に行う予定。

11 その他

県審査の結果、部ごとに、課題読書1編、自由読書1編の合計2編を中央審査会に送付する。

第65回青少年読書感想文奈良県コンクール (課題図書)

	著者	書名	出版社	本体価格
小学校	草野 あきこ 作 ひがし ちから 絵	魔女ののろいアメ	PHP出版	1,200円
	サイモン・ジェームズ 作 千葉 茂樹 訳	スタンリーとちいさな火星人	あすなる書房	1,400円
低学年	こんの ひとみ 作 いもと ようこ 絵	心ってどこにあるのでしょうか？	金の星社	1,400円
	アヤ井 アキコ 作 川田 伸一郎 監修	もぐらはすごい	アリス館	1,500円
小学校	当原 珠樹 作 酒井 以 絵	かみさまにあいたい	ポプラ社	1,200円
	ヘレン・ピーターズ 文 エリー・スノードン 絵 もりうち すみこ 訳	子ぶたのトリュフ	さ・え・ら書房	1,400円
中学年	伊知地 国夫 写真	そうだったのか！しゅんかん図鑑	小学館	1,300円
	横塚 眞己人 写真と文	季節のごちそうハチごはん	ほるぷ出版	1,500円
小学校	片川 優子 著	ぼくとニケ	講談社	1,400円
	ブリッタ・テッケントラップ 作 風木 一人 訳	かべのむこうになにがある？	BL出版	1,600円
高学年	ロイス・セパバーン 作 若林 千鶴 訳 ひだか のり子 絵	マンザナの風にのせて	文研出版	1,500円
	武田 剛 著	もうひとつの屋久島から：世界遺産の森が伝えたいこと	フレーベル館	1,500円
中学校	小前 亮 著	星の旅人：伊能忠敬と伝説の怪魚	小峰書店	1,600円
	小手鞠 るい 著	ある晴れた夏の朝	偕成社	1,400円
	ダイアナ・ハーモン・アシャー 作 武富 博子 訳	サイド・トラック：走るのがニガテなぼくのランニング日記	評論社	1,600円
高等学校	濱野 京子 作	この川のむこうに君がいる	理論社	1,400円
	アンジー・トーマス 作 服部 理佳 訳	ザ・ヘイト・ユー・ギヴ：あなたがくれた憎しみ	岩崎書店	1,700円
	吉岡 大祐 著	ヒマラヤに学校をつくる：カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦	旬報社	1,400円

※表示は、全て本体価格（お買い求めの際には別途消費税が加算されます。）

(別紙様式) ※この票は、楷書で書いて作品の右上にホチキスで貼付してください。

第65回青少年読書感想文

奈良県コンクール

応募票

応募区分	課題読書
	自由読書
	(○で囲んでください)

感想文の題名							
所 属	(ふりがな) 学校名	奈良県	市郡	町村			
	(ふりがな) 学校所在地 <small>(電話番号は市外局番から記入)</small>	(〒)	(電話	-	-)
応 募 者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校			学年	年	
	(ふりがな) 氏名	()				男・女	
	生年月日・年齢	年		月	日生	(歳)	
対 象 図 書 読 ん だ 本	著者・編者 訳者・画家						
	書名 <small>※サブタイトル名も記入</small>						
	シリーズ名・文庫名						
	発行所・発行年	発行所	発行年				
			初版発行年				
定価 大きさ ページ数	定価	円	大きさ	縦の長さ cm	ページ数		
感想文執筆に際し参考にした資料の有無 <small>(どちらかを○で囲んでください)</small>	有・無	(参考にしたもののタイトルやHPアドレスなどを具体的に記入してください)					

※必ずお読みください

1. 分かりやすく楷書で記入し、作品の上にホチキス留めしてください。
2. 「対象図書 読んだ本」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。
3. 記入もれは失格となる場合もありますので、もれないように記入してください。
4. 応募票に記入された氏名・学校名・学年・感想文の題名・対象図書名は、毎日新聞社及び全国学校図書館協議会・奈良県学校図書館協議会の刊行物・ホームページで公表することがあります。御了解の上、御記入ください。

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

〕 殿

奈良県教育委員会教育長

第41回奈良県「未来の科学の夢」絵画展 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。

記

1 目的

県内の児童生徒が科学技術に関心をもち、想像力を働かせて絵に表すことを通して、図画工作・美術教育の充実と振興を図る。

2 主催

奈良県教育委員会、一般社団法人奈良県発明協会

3 期日及び会場

展示会 令和元年12月6日（金）～令和元年12月8日（日）

表彰式 令和元年12月8日（日）

会場 イオンモール大和郡山2F イオンホール

大和郡山市下三橋町741

4 応募資格

県内の小・中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の児童生徒

5 応募規定

作品は、未来の科学の夢や未来の世界を自由な発想で描いたもので、一人1点とし、未発表のものに限る。作品の大きさは、B3判又は四つ切り（約37cm×53cm）とし、描画材

料はクレヨン、パス、水彩絵の具、サインペンなど自由とする。

6 応募方法

出品目録は、令和元年9月2日（月）から9月13日（金）までの間にFAXで送付すること。

また、作品は学校ごとに80点以内を選出し、出品目録、作品説明書とともに、令和元年10月4日（金）午後5時までに搬入又は送付すること。なお、搬入又は送付先は一般社団法人奈良県発明協会とする。

7 表彰

特賞（近畿経済産業局長賞、奈良県教育委員会賞、NHK奈良放送局長賞、朝日新聞社賞、奈良県発明協会会長賞）、入賞（金賞、銀賞、銅賞）

8 その他

特賞、入賞作品は、第42回未来の科学の夢絵画展（全国展）に出品する。

9 問合せ先

一般社団法人奈良県発明協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内

TEL 0742-34-6115

FAX 0742-34-6215

各市町村教委教育長
各中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

】 殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度奈良県中学校英語スピーチ・レシテーション コンテストの開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係生徒の参加についてよろしくお願
い
します。

記

1 趣 旨

中学校の英語学習における「聞くこと」「話すこと」の言語活動を活性化させ、英語教育の
振興を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県中学校教科等研究会英語部会

3 日 時

令和元年9月19日（木） 午前9時30分～午後4時30分

なお、コンテスト当日の午前7時現在、奈良県のいずれかの地域に警報が発表されている
場合は、9月26日（木）に延期する。

4 会 場

奈良県大和高田さざんかホール 小ホール

大和高田市本郷町6-36

5 参加対象者

- (1) 県内の中学校及び中等教育学校前期課程並びに特別支援学校中学部に在籍する生徒
- (2) 審査の公平を期するため、英語の習得環境が平均的中学生と比べ優位であると考えら

れる下記の者は、参加できない。

ア 満5歳の誕生日以降に、通算1年以上又は継続して6か月以上、英語を第一言語、公用語又は公用語に準ずる言語として使用する国・地域（注）に居住した者

イ 日本国内、海外を問わず、6か月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール又は授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む。）に在籍したことがある者

ウ 保護者又は同居親族に、家庭内で英語を主たる言語として使用している者又は上記アに該当する者がいる場合

（注）居住経験のある国・地域が上記アに記されている「国・地域」に該当するかどうかについては、高円宮杯ホームページを参照すること。（<http://www.jnsafund.org>）

6 参加部門と定員

A部門（スピーチの部）、B部門（レシテーションの部）それぞれの部門に、各校1名の生徒が参加できる。

7 題材と制限時間

（1） A部門（スピーチの部）：参加生徒の自作のスピーチに限る。

（2） B部門（レシテーションの部）：現在、各校で使用中の教科書又は教科書以外のものから自由に選択できる。

（3） A部門は5分以内、B部門は4分以内とする。また、視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技はしないこと。演壇の前や横に出て発表することは原則として禁止する。

8 表彰

A部門、B部門ともに1位から5位までを表彰する。

なお、A部門の1位から3位までの入賞者は、高円宮杯第71回全日本中学校英語弁論大会に出場できる。

9 参加申込み

別紙様式により、令和元年9月6日（金）までに下記宛て郵送で申し込むこと。

〒636-0335 磯城郡田原本町33

田原本町立田原本中学校 教諭 岩佐 芙美

(様式)

令和元年度
奈良県中学校英語スピーチ・レシテーションコンテスト
参加申込書

参加者氏名 (ローマ字) (漢字)		性別	学年
A 部門 (スピーチの部)	(タイトル名)		
B 部門 (レシテーションの部)	(タイトル名)		
	教科書名等 (教科書の場合は学年、課・ユニット等も記載のこと)		
学 校 名			
校 長 名	印		

※ A 部門 (スピーチの部)、B 部門 (レシテーションの部) の両部門とも、その原稿の A 4 版コピー 5 部を本申込書とともに送付すること。

※ 本書による申込みを受理した旨、令和元年 9 月 12 日 (木) までに学校宛てに F A X にて通知する。

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

第76回奈良県児童・生徒発明くふう展 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。

記

1 目的

未来の日本を担う児童生徒に発明くふうの楽しさと、創作する喜びを体得させ、豊かな観察力と創造力を養うことを目的とする。

2 主催

奈良県、奈良県教育委員会、一般社団法人奈良県発明協会

3 期日及び会場

展示会：令和元年10月19日（土）、20日（日） 両日とも10時～17時

表彰式：令和元年11月13日（水） 15時～16時

会場：イオンモール大和郡山2F イオンホール

大和郡山市下三橋町741

4 応募資格

県内の小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の児童生徒

5 応募規定

作品は、一人1点、一人で作成したもの（共同作品の場合は三人まで）、1校につき150点以内で、未発表のものに限る。ただし、破損や変質しやすいもの、図面だけのものは対象

外とする。また、作品は縦、横、高さとも1 m以内で、重量20 kg以内とする。

なお、特許・実用新案及び意匠の出願を希望する者は、出品前に出願しておくこと。

6 審査

主催者、後援者、学識経験者で構成する審査委員会が審査し、入賞者名は出品校に通知する。

なお、優秀賞受賞者名は毎日新聞に掲載する予定

7 表彰

(1) 優秀賞

優秀作品には表彰式当日、賞状及び副賞を授与する。

(2) 参加賞

優秀賞以外の参加者全員に参加賞状を授与する。また、優秀賞を含む参加者全員に賞品を授与する。

8 全国展出品

優秀作品の中から、審査委員会推薦作品を公益社団法人発明協会主催の全国展に出品する。

9 出品の保護

作品の取扱いと保管には最善の注意を払うが、万一、火災、盗難その他の不可抗力により紛失又は破損したときは、その責任を負わない。

10 出品要領

(1) 出品目録の提出

別紙様式により出品目録を作成し、FAXにて令和元年9月2日（月）から9月13日（金）までの間に、一般社団法人奈良県発明協会宛てに提出すること。

(2) 出品票の交付

出品目録の受付後に必要枚数を送付する。

(3) 出品票の記入

製作に当たり、指導を受けたり参考にしたりしたものがある場合は、その指導者名や参考書名等を具体的に記入すること。また、作品の操作の特殊なものや複雑なものは、使用方法や使用した場合の効果あるいは説明書、データ、図面などを裏面又は別紙に記入し添付すること。

(4) 出品物の搬入及び搬出

場 所 イオンモール大和郡山 イオンホール2F
大和郡山市下三橋町741

搬入日 令和元年10月16日（水）13時～18時
令和元年10月17日（木）10時～18時

搬出日 令和元年10月21日(月) 10時～18時

(5) その他

所定の日に入搬・搬出ができない場合及び出品物が少数かつ壊れないもので、遠方のため宅配便等を利用する場合は、事前に一般社団法人奈良県発明協会まで連絡すること。

11 問合せ・出品目録提出先

一般社団法人奈良県発明協会

TEL 0742-34-6115

FAX 0742-34-6215

(別紙様式)

第76回「奈良県児童・生徒発明くふう展」出品目録送信票

学校名		担当者名	
電話番号		FAX番号	
		FAX送信日	

出品目録（ / 枚中）

番号	作品名	学年	組	性別	ふりがな 氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(注1) 本票は、必要に応じて複写してください。

(注2) 提出する作品には必ず番号を付与してください。

(注3) 番号付与は、低学年から順次付与してください。

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

}

殿

奈良県教育委員会教育長

第46回奈良県ジュニア美術展覧会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とする。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会

3 日時及び会場

令和元年9月15日（日）～令和元年9月22日（日） 午前9時～午後5時

（ただし、17日（火）は休館、22日（日）は午後3時まで。）

奈良県文化会館 2階展示室 奈良市登大路町6-2

4 出品資格

県内に在住・在学・在勤する者で、平成31年4月1日現在、中学生以上20歳未満の者とする。

5 出品作品の大きさ

（部 門）

日本画 10号以上50号以内で、額装はガラス及びアクリルは使用しないこと。

洋 画 10号以上（水彩画及び版画は四つ切以上）50号以内（S50号を含む。最大幅116.7cm）。ただし50号斜めがけは不可。額装又はこれに準ずる仕様とする。

彫刻 高さ、横、奥行ともに2 m以内。重さ300 kg/m²以内とする。

工芸・デザイン 平面作品は、B2以上B1以内のサイズとする。立体作品は、50 cm立法換算(125,000cm³)以内。重量は30 kg以内(揃え物の作品は原則として5点まで)。出品作品には正面を明確に明記すること。

書芸 仕上がり面積1.13 m²以内、ただし、高さ1.82 m以内とし、額装・軸装並びに仮表装とする。なお、釈文は所定の用紙に楷書で書き、作品の裏にのり付けすること。

写真 単・組・連作品とも四つ切(A4含む)以上とし、いずれも枠張り又は額装を含め横1 m、縦1.50 m以内とし、組・連作品は一枚に結合すること。

共通事項

※ 壁面に展示する作品は、必ず吊り紐を付けること。

(ただし、ビニール等伸縮性のもの及び麻紐・針金は不可)

※ 額装はガラスを使用しないこと。

6 出品

各部門における出品数は、同一人につき2点以内とし、作品は出品者自身の創意による制作で、未発表のものに限る。違反した場合は取り消すことがある。

※ 奈良県高等学校総合文化祭など、公募展に出品した作品は出品できない。

7 搬入及び搬出

(1) 搬入 奈良県文化会館 9月10日(火) 午後1時～午後7時

(2) 搬出 奈良県文化会館 9月22日(日) 午後3時～午後5時

9月23日(月) 午前9時～午後5時

(3) 出品手数料 無料

(4) その他

ア 出品の時は、部門ごとに所定の申込書を添付すること。

イ 本展覧会事務局において、出品を受理したときは、預り証を交付する。

預り証を紛失したときは、速やかにその旨事務局に届け出ること。

ウ 出品作品は、所定の日時までこれを搬出することはできない。

エ 出品作品を搬出するときは、預り証を提出すること。

オ 出品作品の荷造り、持参に要する費用はすべて出品者の負担とする。

カ 出品作品の取り扱いには十分に注意するが、不可抗力による作品の紛失、破損、その他に対しては責任を負わない。

8 審査

令和元年9月12日(木) 午前10時～

出品作品は、審査員の審査のうえ、入選作品のみ展示する。

9 賞

ジュニア県展賞及びその他の賞に分け、入選作品のうち優秀なものに授与する。

10 表彰式

令和元年 9 月 22 日（日） 午後 1 時～午後 2 時

11 美術教室

令和元年 9 月 15 日（日）

部門	書 芸	写 真	洋 画	日本画	工 芸・ デザイン	彫 刻
時間	午前 10 時 ～午前 11 時	午前 11 時 ～午後 0 時	午後 0 時 ～午後 1 時	午後 1 時 ～午後 2 時	午後 2 時 ～午後 3 時	午後 3 時 ～午後 4 時

12 募集要項、出品申込書等の配布

別紙様式により、下記の申込先に F A X で申し込むこと。

なお、募集要項等の配布は、令和元年 7 月 17 日（水）から行う。

申込先（事務局）

奈良県文化会館 業務課

T E L 0 7 4 2 - 2 3 - 8 9 2 1

F A X 0 7 4 2 - 2 2 - 8 0 0 3

(別紙様式)

F A X 送 信 票

奈良県文化会館 業務課 文化振興係

(F A X 0 7 4 2 - 2 2 - 8 0 0 3)

第 4 6 回 奈良 県 ジュニア 美術 展覧 会

< 出 品 申 込 書 等 希 望 枚 数 調 査 表 >

令和元年 月 日

(名 前)

(担 当 者)

(連 絡 先 電 話 番 号)

(送 付 先 住 所)

※ 郵 送 の う え 受 け 取 る 者 の み 記 入

〒

(来 館 希 望 日)

※ 来 館 の う え 受 け 取 る 者 の み 記 入

令和元年 月 日

	出 品 申 込 書 ※ 出 品 部 門 毎 に 1 枚 必 要	積 文 用 紙 ※ 書 芸 部 門 の 出 品 に 必 要	募 集 要 項
必 要 枚 数	枚	枚	枚

事 務 局

奈 良 県 文 化 会 館 業 務 課 T E L 0 7 4 2 - 2 3 - 8 9 2 1

各市町村教委教育長 }
各学校(園)長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度学校安全教室の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひ
します。

記

1 趣旨

各学校において学校安全の各領域・分野の教室を開催するため、指導者等に対して、学校の
安全教育及び安全管理等についての講習会を行う。

2 主催

文部科学省、奈良県教育委員会

3 日時及び会場

- (1) 令和元年8月1日(木) 全日 奈良県社会福祉総合センター
橿原市大久保町320-11
- (2) 令和元年8月8日(木) 全日 奈良県社会福祉総合センター
橿原市大久保町320-11
- (3) 令和元年8月20日(火) 全日 かしはら万葉ホール、橿原市中央体育館
橿原市小房町11-5、橿原市小房町11-1
- (4) 令和元年8月23日(金) 全日 奈良県社会福祉総合センター
橿原市大久保町320-11

4 参加対象者

学校(園)の教職員(学校安全担当者・生徒指導担当者等)、各市町村教育委員会学校安全
主管課担当者及び学校関係者(PTA代表等)

5 日程・内容・講師等

(1) 令和元年8月1日(木) 『防災教室講習会』: 奈良県社会福祉総合センター

9:15～ 受付

9:50～10:00 開会行事

【午前】10:00～11:00

講義 『奈良県で被害が予想される活断層による地震及び南海トラフ沿いで発生する巨大地震について』

講師 奈良地方気象台地震津波防災官 岡田 健一郎 氏

内容 気象庁の膨大なデータや画像をもとに、県内で発生する恐れのある地震被害について詳しく解説する。

11:10～11:40

実践発表 『阿太小学校における安全教育の取組』～学校・家庭・地域の連携～

発表者 五條市立阿太小学校 教諭 柳田 安加

内容 阿太小学校での防災教育の取組みについて、保護者と共に学ぶ防災教育や地域との連携など、参考になる実践を紹介する。

～昼 食～ (昼食会場: 大会議室)

【午後】13:00～16:00

講演 『大規模災害に備える』

講師 兵庫県教育委員会災害・学校支援チームEARTH職員

内容 大規模災害時における学校のあり方について、国の災害時に支援に携わった経験を基にわかりやすく解説する。

(2) 令和元年8月8日(木) 『学校事故対応に関する講習会』: 奈良県社会福祉総合センター

9:15～ 受付

9:50～10:00 開会行事

【午前】10:00～11:00

講義 『今日の学校安全に関する課題と取組について』

講師 奈良県教育委員会事務局保健体育課 指導主事 高田 大介

内容 令和元年度健康教育・食育行政担当者連絡協議会学校安全分科会の伝達講習を中心に、これからの学校安全の在り方について解説する。

～昼 食～（昼食会場：中会議室）

【午後】 13：00～15：00

講演 『学校管理下での事件・事故について～附属池田小学校事件から学ぶ～』
講師 畿央大学 教育学部現代教育学科 教授 安井 義和 氏
内容 附属池田小学校事件の事故対応にあたった貴重な経験を踏まえて、学校
事故対応に必要な知識や備え等についてわかりやすく解説する。

(3) 令和元年8月20日（火） 『心肺蘇生法講習会』

『交通安全教室講習会』：かしはら万葉ホール

9：15～ 受付

9：50～10：00 開会行事

【午前】 10：00～12：00

実習 『心肺蘇生法講習会～AEDの使用方法を含む～』
講師 奈良県広域消防組合橿原消防署職員
内容 AEDの使用方法を含む心肺蘇生法について、実習を通してわかりやす
く解説する。

～昼 食～（昼食会場：橿原市中央公民館大会議室）

【午後】 13：00～15：00

講義・実技 『交通安全教室講習会』
講師 奈良県警察本部交通企画課職員
内容 学校における効果的な交通安全教育の進め方について、講義及び
実技を通して解説する。

(4) 令和元年8月23日（金） 『防犯教室講習会』：奈良県社会福祉総合センター

9：15～ 受付

9：50～10：00 開会行事

【午前】 10：00～12：00

実習 『護身術実技講習会』
講師 奈良県少林寺拳法連盟指導員

内容 「自他の命を守るために」～予期せぬ事態が発生したときの対応～
自ら危険を察知し、危険から身を守る術を実習を通してわかりやすく解説
する。

～昼 食～（昼食会場：中会議室、会議室3）

【午後】 13：00～15：00

講演 『子どもたちを犯罪から守るために～過去の事件から学ぶ～』

講師 学校安全教育研究所 教授 矢崎 良明 氏

内容 「学校への不審者侵入時の危機管理マニュアル」（文部科学省）の作成への参加などの、豊富な経験や知識を踏まえ、学校における不審者対応等についてわかりやすく解説する。

6 参加申込み

8の「参加申込票」に必要事項を記入の上、令和元年7月19日（金）までに、各学校（所属）ごとに県教育委員会事務局保健体育課宛てFAX（0742-22-3995）で申し込むこと。

なお、申込みについては、4日間とも各学校（所属）ごとに1名ずつ参加することが望ましいが、事情によりいずれかの日のみに参加することも可とする。

また、各日程においても、全日参加を基本とするが、事情により午前・午後のいずれかのみに参加することや、午前と午後で参加者を分けることも可とする。

7 その他

- (1) 心肺蘇生法講習会、交通安全教室講習会、護身術実技講習については、活動に適した服装等で参加すること（更衣室が無い場合、午後からの講演へのトレーニングウェアでの参加を可とする。）。
- (2) 心肺蘇生法講習会は、2015年ガイドラインに基づくもので、会場の広さや講師の人数により定員を設定する。定員超過の際は、受付先着順とする。
- (3) 昼食は、各自準備すること（昼食場所の用意あり。）。
- (4) 社会福祉総合センターは駐車場に限りがあるので、特別な理由の無い限り公共交通機関を利用すること。
- (5) 講習会への参加に当たっては、熱中症予防のためにも、参加者各自で必要十分な水分等の準備・持参に努め、適宜、水分補給等が行えるようにすること。

8 参加申込票

令和元年度学校安全教室
参加申込票

学校（所属）名 _____

番号	講習会日程	参加形態	参加者氏名
(1)	8月1日(木) 防災教室講習会	全日参加	
		午前のみ参加	
		午後のみ参加	
(2)	8月8日(木) 学校事故対応に関する講習会	全日参加	
		午前のみ参加	
		午後のみ参加	
(3)	8月20日(火) 心肺蘇生法講習会 交通安全教室講習会	全日参加	
		午前のみ参加	
		午後のみ参加	
(4)	8月23日(金) 防犯教室講習会	全日参加	
		午前のみ参加	
		午後のみ参加	

* 送付状は不要です。この用紙のみ送信してください。

FAX : 0742-22-3995

奈良県教育委員会事務局 保健体育課 健康・安全教育係 高田大介 宛

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度中・高等学校等保健体育指導者研修会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひ
します。

記

1 趣 旨

生徒の興味・関心を高めるとともに、各校における運動好きな生徒の育成及び健康の保持
増進のための実践力の育成につなげる研修を行い、中学校・高等学校等における保健体育指
導の充実を図ることを目的とする。

2 主 催

奈良県教育委員会

3 共 催

奈良県高等学校等保健体育学会、奈良県中学校保健体育研究会

4 期日、会場、内容、講師

開催期日	会 場	研 修 内 容	講 師
令和元年 8月2日(金)	県立西和養護学校 北葛城郡上牧町下牧1010	午前の部 「生徒の興味・関心を高める実技 指導」	田原本町立田原本中学校 教諭 札辻 りつ子

		～武道（剣道）の指導について～	
		午後部 「生徒の興味・関心を高める実技指導」	御所市立御所中学校 教諭 田中 裕久
		～ネット型球技の指導について～	

5 目 程

- (午前の部) 9:20～ 9:30 開講式
9:30～12:00 実技研修
- (午後の部) 13:20～13:30 開講式
13:30～16:00 実技研修

6 参加対象者

県内の中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の保健体育を担当する教員

7 申込方法

- (1) 平成31年4月4日付け週報第2314号掲載の参加基本様式により、職名、氏名、担当学年等（(A)項目使用）を記入の上、受講者は令和元年7月26日（金）までに下記宛てFAX又は郵便で申し込むこと。

〒630-8502 奈良市登大路町30

奈良県教育委員会事務局保健体育課長

TEL 0742-27-9861

FAX 0742-22-3995

- (2) この講習会参加について、奈良市立の各学校からの参加者は、奈良市教育委員会の指示に従って手続きすること。

8 その他

- (1) 実技研修に当たっては、個人差に応じて研修できるよう運営するが、水分補給等については各自で準備・対応すること。
- (2) 参加者は下記のものを持参すること。
- ア 実技に適した服装及びシューズ
 - イ 筆記用具
 - ウ **バドミントンラケット**
 - エ **日本手ぬぐい**

- (3) 参加申込み数によって、参加者を2班に分けて、午前の部と午後の部を入れ替えて行う場合がある。
- (4) 当日の午前7時現在で、会場所在地（上牧町）において警報が発表されている場合、研修会は中止する。なお、それ以外の地域に警報が発表されている場合、研修会は開催するが、それぞれの地域の気象状況に応じて、安全を優先して対応すること。

各市町村教委教育長 }
各園長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和元年度奈良県幼児教育研究会教育講演会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教職員の参加についてよろしくお願
いします。

記

1 趣 旨

幼児教育の専門性を高めるとともに、多様化する教育課題に対応する指導力の向上を目指
す。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県幼児教育研究会

3 期日及び会場

令和元年8月23日（金）

生駒市たけまるホール 生駒市北新町9-28

4 参加対象者

県内幼稚園及び認定こども園の教員等

5 日 程

14:30～14:45	受付
14:45～15:00	開会行事
15:00～16:30	講演
16:30～16:40	閉会行事

6 講演

演題 「子どもの『やりたい!』が発揮される保育環境とは」

講師 お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所 教授 宮里 暁美 氏

7 参加申込み

平成31年4月4日付け週報第2314号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、令和元年7月12日（金）までに各郡市の幹事へ申し込むこと。

各郡市の幹事は、名簿を作成し、令和元年7月22日（月）までに下記宛て送付すること。

国公立及び私立幼稚園は、直接下記宛てに申し込むこと。

〒639-0266 香芝市旭ヶ丘三丁目11番地の1

香芝市立旭ヶ丘幼稚園 園長 大中 薫

TEL 0745-71-3715

FAX 0745-71-3726

8 その他

会場には駐車場がないため、公共の交通機関を利用すること。